



2015年12月10日

各位

会社名



(証券コード 4541 東証第1部)

代表者名 代表取締役社長 田村友一

お問合せ先 社長室長 東満之

TEL 076-442-7026

### 2015年12月新発売の製品に関するお知らせ

日医工株式会社は、本日12月10日(木)に官報告示されたジェネリック医薬品9成分20品目について、12月11日(金)の薬価基準追補収載後に発売いたしますので、お知らせいたします。

新製品一覧：

薬効分類名	製品名	標準品名
選択的AT <sub>1</sub> 受容体ブロッカー/ 持続性Ca拮抗薬合剤	アムバロ配合錠「日医工」※	エックスフォージ配合錠
持続性Ca拮抗薬/ HMG-CoA還元酵素阻害剤	アマルエット配合錠 1番/2番/3番/4番「日医工」※	カデュエット配合錠 1番/2番/3番/4番
選択的AT <sub>1</sub> 受容体ブロッカー	バルサルタンOD錠 20mg/40mg/80mg/160mg「日医工」 <sup>1)</sup>	ディオバンOD錠 20mg/40mg/80mg/160mg
選択的セロトニン 再取り込み阻害剤	セルトラリン錠25mg/50mg「日医工」	ジェインゾロフト錠 25mg/50mg
レボカルニチン製剤	レボカルニチン塩化物錠 100mg/300mg「日医工」	エルカルチン錠 100mg/300mg
ビグアナイド系 経口血糖降下剤	日本薬局方 メトホルミン塩酸塩錠 メトホルミン塩酸塩錠500mg MT「日医工」	メトグルコ錠500mg
β-ラクタマーゼ阻害剤配合 抗生物質製剤	日本薬局方 注射用タゾバクタム・ ピペラシリン タゾピペ配合静注用2.25/4.5「日医工」※	ゾシン静注用2.25/4.5
二次性副甲状腺機能亢進症 治療剤	マキサカルシトール静注透析用 2.5μg/5μg/10μg「日医工」	オキサロール注 2.5μg/5μg/10μg
β-ラクタマーゼ阻害剤配合 抗生物質製剤	ピシリバクタ静注用3g※	ユナシン-S静注用3g

※有効成分について、アムバロ配合錠は「バルサルタン/アムロジピンベシル酸塩」、アマルエット配合錠は「アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物」、タゾピペ配合静注用は「タゾバクタム・ピペラシリン水和物」、ピシリバクタ静注用は「スルバクタムナトリウム・アンピシリンナトリウム」であり、それぞれを1成分としています。

1) 2016年2月発売予定です。

## 新製品への取組み

### 1. 識別性向上のための工夫を4つの製品に採用

アムバロ配合錠「日医工」、セルトラリン錠「日医工」、アマルエット配合錠「日医工」、バルサルタンOD錠「日医工」の4製品の錠剤に、「成分名」「規格」「会社名」を両面に印字いたしました。両面印刷錠にすることにより、一包化調剤した場合でも識別しやすくなることが期待されます。

尚、今回の4製品を含め、当社の印刷錠は20成分45品目となりました。

当社は、服用される患者数が多く、一包化調剤される頻度の高い製品を中心に、今後も、識別性の向上を目指した製剤工夫を続けてまいります。



## 2. 医療過誤防止のための工夫を3つの注射剤に採用

タゾピペ配合静注用「日医工」、ピシリバクタ静注用の2製品には二層ラベル、マキサカルシトール静注透析用「日医工」には副片ラベルを採用いたしました。二層ラベル、副片ラベルともに、剥がしたラベルは、その製剤を溶解した点滴容器やシリンジ、カルテ等に貼付することができ、多くの注射剤に採用することにより、医療過誤の防止に役立つものと考えております。

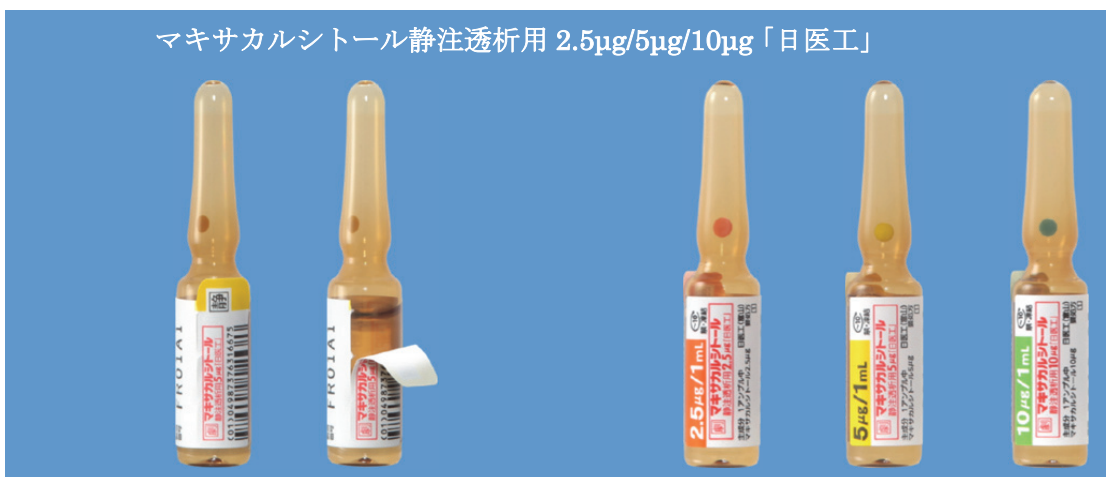
タゾピペ配合静注用 4.5 「日医工」



ピシリバクタ静注用 3g 「日医工」



マキサカルシトール静注透析用 2.5µg/5µg/10µg 「日医工」



以上